

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成25年度第8回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成25年11月21日(木) 18時30分から20時10分まで			
開催場所	墨田区役所2階 21会議室			
出席者数	<p>【委員17人】</p> <p>阿久沢委員 池田委員 伊藤委員 宇田川委員 笠貫委員 久保田委員 小木曾会長 佐野委員 島崎委員 清水副会長 永岡副会長 野島委員 本間委員 松本委員 森下委員 柳委員 横井委員</p> <p>【事務局3人】 環境保全課長、環境管理担当主査及び職員</p>			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0名	
議題	<p>1 すみだ環境共創プラン<改定版>基本目標1について</p> <p>2 その他</p>			
会議概要	<p>1 すみだ環境共創プラン<改定版>基本目標1について</p> <p>すみだ環境共創プラン<改定版>基本目標1について、A副会長より提案説明があった。その後、意見交換を行った。</p> <p>(提案の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの議論を土台にして、「人」をキーワードとして議論を広げる。 ・安全と安心を実現するため、どのような取り組みが必要なのか、議論する。 <p>【主な意見等】</p> <p>基本目標1について検討するにあたって、現状の把握をするためにも、すみだまつりのアンケート結果を踏まえて議論した方が良い。アンケート結果から見えてくるものがある。</p> <p>アンケート結果や現状に関する行政の考え方など、何か一つ共有した物の中で検討した方が良い。</p> <p>基本目標1は、他の基本目標に比べ意見をまとめることが難しい。</p> <p>委員の要望に応え、B副会長よりすみだまつりにおけるアンケート結果について、報告がされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の課題 <ul style="list-style-type: none"> アンケート用紙の作り方について 設問について 結果の取りまとめ方について <p>啓発活動を行うにしても、何故やるのか、効果はどうか等、しっかり訴えていかないと、浸透していかないと感じている。</p>			

区民に身近なエコアクションを行ってもらうためには、何故やるのか、理解してもらう必要がある。

住まいの集合住宅では、子ども達への声かけを心掛けている。

集計結果から、意外と騒音などに関心のある方が多いことに感心した。

錦糸町の北口駐車場は、朝 8 時には一杯になってしまう。廃油の拠点回収を行っているが、興味を持ってもらえる人が増えてきた。

アンケート結果に対する個人の感想を出しているのか、それより、この結果をどのように使っていくかが問題だと思う。

歩きスマホや自転車のマナー等、腹立たしいことが沢山ある。教育は大事なこと。しかし、安心・安全は心の問題でもあり、大変難しいことだと思う。

アンケート結果から、身近な問題にはかなり関心を持っていると感じた。

「人」というテーマは非常に難しい。ゆずりあう心をもっと持ってほしい。墨田区は人にやさしくない区だと思う。和式のトイレが多い。バイク置き場もない。声掛け等、墨田区には本当に人にやさしい街になってほしい。

安全・安心とは、会話があるか、ないかともいえる。

基本目標1はフィールドがとても広い。地域的问题と地球的问题がある。アンケート結果を今後どのように活かしていくかが問題だと思う。

あいさつ・しつけはとても大事な問題だと思う。環境問題は小さい頃から繰り返し教えることが大事だと思う。86 名の方が「すみだ環境の日(毎月 5 日)」を知っていると答えたことに驚いている。すみだまつり等で繰り返しPRしていくことが大切だと思う。

基本目標1はとても範囲が広いので、優先順位をつけて取り組んでいったほうが良い。今後、アンケート結果をどのように活かしていくかが大切だと思う。

2 その他、情報提供等について

(1) 省エネ生活報告のまとめについて

省エネ生活報告について、事務局から報告があった。その後、意見交換を行った。

(主な発言内容)

機器の更新を伴うと使用量はぐっと減る。

自分の電力の料金体系を知ることが大切だと思う。

この夏の電力使用状況は、平均すると昨年とほぼ同じ状況だった。無理のない節電をお願いしたが、震災後、節電の定着分があり、元に戻る事がなかった。

私はこの報告書は出していないが、この結果をどのように使うのか、この表からどのようなことが読み取れるのか解らない。

参加した方の苦労した点等を伺って、共有することも必要かと思う。

省エネ・節電の動機付け等の意味があると思う。

今回参加したが、料金等への影響はほとんどない。節電等への心がけが一番重要なことだ。

契約アンペアを1段階下げることでもできるのではないかと思う。

参加された委員の中で、40Aから30Aに変更が可能な方もいるかもしれない。その場

合、基本料金が270円から280円程度安くなる。
 契約アンペアを夏と冬に変更することはできるのか。
 その質問は意外と多いが、基本的にアンペア契約は年間契約となっている。
 風呂のコントローラーが1ヶ月ほど故障したが、料金が大幅に下がった。
 家庭でガスが使われるのは、主に風呂と台所となる。風呂の追い焚きがなくなったので、料金が下がったと思う。
 省エネ生活報告は、委員が節電等について自覚する手段の一つだと思う。自覚しなければ、他の人に発信することはできない。
 省エネ生活報告をして感じたことは、節約精神だけではなかなか使用量は減らない。設備等の更新が必要だと思う。省エネについて、委員としてライフスタイルを身につけることが大切だと思う。
 区民会議には、すでに団体等で活動されている方が委員として参加している。市民活動について話し合うことも大事だが、区に働きかけていく場でないかと思う。
 確かに団体等の代表の方が参加している。そこで墨田区のレベルアップを図っていく。その他、計画等の見直しを行ったり、環境ふれあい館等について提案を行っていく。
 すみだ環境共創区民会議としての役割は勿論あるが、任期の1年目の今年は、プラン等の勉強をしている。そして、2年目には勉強したことを提案として考えていく必要がある。
 前期にも同じような意見があった。この活動の結果をどう区民へ提案していくのか、考えていかなければいけない。エコポイントの実績を教えてほしい。
 24年度実績で、2,391件、405,712ポイント。年々減っている。
 この区民会議は身近な問題だけではなく、大きな問題を取上げてもらいたい。墨田区をもっと良くしてもらいたい。たとえば、幼稚園や老人施設が足りないなので、区長を呼んで、意見を出す会議をもってもらいたい。
 この会議は、要望を出すだけではなく、現状を考え、こう在るべきとの提案することが役割だ。

(2) 第9期荒川をよくする墨田区民会議 第2回現地見学会について

会長から第2回見学会について説明があり、参加希望者の募集を行った。

12月5日(木)12時30分から17時 集合場所:墨田区役所庁舎前

(3) 第3回大掃除大作戦について(委員)

12月14日(土)10時から12時 大横川親水公園

所 管 課

区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 内線 5463